

2012年度
日本財団助成事業

「未就学児の海辺の自然体験活動の
教育的及び医学的な検討と指導法の構築」

さざなみ教室海辺の活動報告

NPO法人オーシャンファミリーー海洋自然体験センター



初めの挨拶、リーダーの紹介



小雨の中、海岸に出て春の海を感じる親子



今日の活動について、絵を描く子どもたち



今日の活動についての評価会



小磯で、磯の生きものの説明聞く親子



小磯で、磯の生きものを観察する親子



タツナミガイを触ってみる子ども



生きものを観察した後は、お絵描きも楽しい

2012年7月21日(土) 第4回 海辺の活動体験編① 海で遊ぼう(4) ボード体験



スタンドアップパドルボードにも挑戦しました



葉山ライフセービングクラブの協力で海の安全も学びました



ニッパードの乗り方を学びました



海の家で、活動の最後は今日の活動のお絵描き

2012年8月4日(土) 第5回 海辺の活動体験編② 海で遊ぼう(5) ボード体験と磯の生きもの観察



生きものを発見する目は、回を重ねる毎に上達していきました。また、触ることが怖かった子どもたちも、触ることに抵抗がなくなりました。



ニッパードに乗れました 7月の活動時に、乗り方を学び、今回は少し波があったことで、この年齢にして波に乗れました。



4月から活動時に描いてきた絵に少しずつ変化がでてきました。特に、海に特化した活動のときは、海のことが顕著に表れてきました。



パドルの練習をする親子



湾内でシーカヤックを漕ぐ練習を行う親子



研究データのため、ビデオを撮影する渡部かなえ教授



練習ができた後は、チャレンジ。海岸から離れた海へ親子で力を合わせて、沖へ向かって漕ぎ出しました。最終ゴールは、尾が島と長者ヶ崎の半島



漂着物を観察、拾う親子。貝、流木など子どもたちの興味は様々



拾い集めた漂着物でそれぞれの思いのままに創作する作品作り。親が口をはさむことはご法度



今年度のさざなみ教室・海辺の活動で収集した研究データについて説明する渡部教授



渡部教授の話に聞き入る、さざなみ教室・スペシャルイベントに参加した保護者。